遺産認定」

や「アニメの

らではの特色ある新しい

の状況などアフタ

る。

今後はワクチン接種

ックアップしてい

らゲストを集めるイベン

国際的な認知度も

信している。

聖地

により

の人気観光スポットはも

rをはじめとする既存

域限定のプレミアム付き は独自の助成に加え、

またエンジェルロ

とより、最近では「日本

地元企業の活性化を持続 商品券を発行するなど、 に注目を集めるようにな

込みは大きく、

町として

に宿泊業や飲食業の落ち

のまち」としてさら

海外からも

影響は極めて大きい。特庄町にとって観光業への

が開催される。瀬戸内海

・度の瀬戸内国際芸術祭 2022年は、3年に

るもの。スト

ふれる有形や無形のさま る上で欠かせない魅力あ

落ちそうで落ちないこの

える

「石の桟敷」の景観

て海でつなぐようなこと

の島々を、船を使っ 訪れた。今後は備讃

としても人気の「重岩」。

垣で築かれた300を超 そのほか富丘八幡宮の石

つでありパワースポッ

の文化・伝統を語るスト 魅力や特色を通じて地域

る構成文化財の一つが、

この日本遺産を構成す

まちのランドマークの

角点」を展示し

ている。

石にまつわる島々を

ージング」を開催

TonoshoxHu

土庄町内の多くの場所がこのアニメの中には、

せている。

により、

認定された。この世界的 日本のアニメ聖地88」に 土庄町は「訪れてみたい ニメの人気投票により、

人気アニメとのコラボ まちを活性化さ

いる。

船で

園内では貴重な「一等三 花崗岩で作られており、 この地域から採石された

-を文化庁が認定す

の島々を舞台に世界中か

光立町」を掲げている土

(6)

る。最近の話題を三枝邦彦町長のメッセージとともに紹介する。 豊かな食文化、そして近年はア かな食文化、そして近年はアートの町としても脚光を浴び、国内外から多くの観光客を集めてい瀬戸内海に浮かぶ小豆島。その北西部に位置する土庄町(とのしょうちょう)は、美しい景色と

特色ある「食」

に注目し、平成27年からでとれる「鱧(ハモ)」 近年、土庄町では近海

ランド化し、関西市場へ の基準を設けることで、 の資源管理や品質等四つ

出荷している。 産業化による加工品の販 「小豆島島鱧」としてブ になったことで取扱量、 品質の鱧を関西市場まで ンクー SNSを使ったレシピコ 安定して出荷できるよう ルを開催した。高

主な観光スポッ

潮の満ち引きで現れた 【エンジェルロード】

道。

力強い朝日から

えたりする不思議な

料」を与え、 実を混ぜた「オリ またオリーブの搾り果 小豆島で肥

として、 か、ブランディング活動路拡大を図っているほ 大学との連携や 加している。鱧は夏のイ漁業所得ともに大幅に増 鱧も脂がのって非常にお メージがあるが実は秋

庄町発祥のブランド牛育された黒毛和牛が、土

脂がしつこくなくへ

柏(シンパク)

類の聖獣を見ることがで 幹には仏教に関する数種

いる。約680年前の南路のような路地となって

<u>(</u>

アウトドアコンテンツ

北朝の戦いでの攻防戦にはその一つという。

-でおいしいとの評

「小豆島オリーブ牛」

で

判を

得ている。

的

た。小豆島産として、鱧ブランド化事業を始め

より、平均的な和牛より ある。オリーブの効果に

オレイン酸や抗酸化成分 良質でヘルシー ひお

な美味しい肉質となっ てい ただきたい」(同町)。

海や山の幸を堪能し

の楽しみの一つ。

越しいただき、おい ぜ

地元ならではの食は も認定されており、大切また「恋人の聖地」に な人と手をつないで渡る

小豆島八十八ケ所霊場

の姿は大変美しく神秘やさしく包む夕日までそ ているロマンティックなと願いがかなうといわれ スポットでもある。 1600年以上で、応神柏(シンパク)は、樹齢

5番札所宝生院にある真

さ約2025もある。巨大な

ており、周囲約17以、高日本最大のものといわれ 指定の特別天然記念物でのと伝えられている。国 のと伝えられている。国天皇のお手植えによるも きる は、複雑に入り組んだ迷 豆島八十八ケ所霊場58番 札所西光寺周辺の町並み

まちの中心部にある小

全国に現存する数少ない 年度からアウ

ードアブラ

備えた名残ともいわれ、

の豊富な土庄町では、

迷路の一つ。また、西光寺

ンドの「モンベル」

と連

チョウの木が出迎える。

る。

トドア事業を行ってい ドタウン」として、

備やSUPなど体験イベハイキングコースの整

ントなど、まちの美し

樹齢250年のイ 携し、

「モンベルフレン

アウ

【迷路のまち】

ロナ後の観光 「価値観やライフスタ



しばらくは近くに少

ンテンツの充実を図って 海や山を活用した体験コ

いる。石の島ハイキング

歴史の散策ができ、

島外

では土庄町の自然と石の



迷路のまち(日本遺産)

歴史や文化を体験しただけでなく、その土地の いった好奇心をくすぐる いる。今後は、 する感幸へ』と変化して 光』から『感じる、体験 ようなコンテンツを作 いかなければならな 自然の中から学ぶと ただ見る からの参加も多い。 「今後は、

思っている」 らないと考えている。ひ を作っていかなければな ような体験型コンテンツ もつながって いてはそれが長期滞在に ら来訪者のニーズに合う いくものと

土庄町の特

色ある資源を生かしなが

から個人へ』、 「旅のスタイ ルも『団体 『見る観

ンがSNSなどで発信す の足として親しまれて ラッピングし、聖地巡礼 抜群。またタクシーにも コラボした「ラッピング いずれも多くのファ -」 はインパクト いる。 町を周遊することでまち なかにも活気が出始めて またファンがぐるぐると 在にもつながっている。 も土庄町を訪れ、 コアなファンは何度 長期滞

光

20

週

見どころ満載の「小豆島 そして美しい風景など、

感染症拡大の影響

■新型コロナウイルス

観光再生など、新たな観

様式の中での経済発展や

光施策を着実に進めなけ

年 間 1

ハを超える来訪者を迎

き本年も観光客の大幅な

ロナ禍で、昨年に続

ればならない

■瀬戸芸2022

海

少が続いている。

の復権

20

歴史・文化・ア

組んでいる。

資源の磨き上げにも取り

ナを見据え、新しい生活

越え、日本の礎を築い 時が流れる石の島―海を

めら、今なお、町中な「石の島の物語」

町中でご が認

が並ぶ。また全国の測量た刻印のある「残念石」

では輸送時に積み残され

ならではのもの。

海

| a (エンジェルロード)

令和元年に実施されたア 郎さんは、土庄町出身。

る。

万部を突破した同名原作

マンガの作者、山本崇一

フェリー

「大坂城残石記念公園」

せとうち備讃諸島」が

文化、芸能などさまざま

石にまつわる信仰や生活

な面でその名残に触れる

は、実はそのほとんどが

値がある。

また認定を機に「石の

い夕日とともに一見の価

に使われてきた三角点

るの

で、海に落ちる美し

手紙

も整備してい

沿

の沿道などに石の絵

遺産に認定された。 令和元年、文化庁の日本

日本遺産とは、歴史的

ことができる。

る「知ってるー

?悠久の

うな日本においても希望

2市2町の石の物語であ

小豆島をはじめとする

有な産業と生活文化が今

に生きてきた人たちの希

巨石の重なりは神が宿る

巻である。

また和紙

石として昔から信仰の対

も息づいている。このよ

象となっている。また

技

で小豆島石に張り付

「石の絵手紙」は土

いた絵手紙を特殊な

2

三枝邦彦町長土 庄 町

定

B

■土庄町の概要

芸術祭によって国内のみ 年に始まった瀬戸内国際 經

濟

新

ブランド化の進む「小豆島島鱧」

土庄町が発祥の「小豆島オリーブ牛」

エンジェルロード

宝生院の真柏

手に入らないコラボグッ ることで情報が広がって また土庄町でしか この機を逃さず、 も始まり、映画化も決定。 ならず多くの誘客につな一緒になってファンのみ レビアニメ第3期の放送 2022年 月からテ 地域と

品が誕生している。 ま油などのオリジナル商 アニメの力は想像以上 -ブオイルや素麺、 げていきたい

め、以前から、このアニモデルとして登場するた

メの舞台のモデルでもあ

ズも制作。地場産品のオ

観光に関する問い合わせ





瀬戸内国際芸術祭で制作された作品 「太陽の贈り物」 (チェ・ジョンファ作)

する現代ア

のものをア 地域住民とともに、 この「瀬戸芸」

疎化に悩む島々に「ア からの来訪者を出迎え 一回で5回目を迎える。 0年から始まり、 の舞台に は

石の物語が日本遺産に認

域活性化につなげようと ト」という光を当て、地 過 ■瀬戸の島々からなる

である。町内各地に展示 町ももちろん舞台の一 トで国内外 の来訪者に期待した 対策を講じながら、ここ されるが、できる限りの つながっている。今回はのおもてなし」が人気に かけで移住する方も多 コロナ禍での開催が予想 にしかない特色あるア ト作品を楽しみに、 島ならではの 「瀬戸芸」がきっ 多く

豊島や小豆島がある土庄 。毎回人気の一を世界に発 つ 話題となり、 超が来場。国内外から多島・豊島だけでも30万人 くの注目を浴びている。 前回は小豆 業が盛んで、その花崗岩土圧町は古くから石材 坂城の石垣や皇居など 近世城郭の代表である大 ことを目的としている。 発信していくことによ でなく海外へも戦略的に 整備・活用し、国内だけが主体となって総合的に た石で築かれている。 が、ここから切り出され と石切り技術は、 ざまな文化財群を、地域 地域の活性化を図る 古くは



パワースポットの重岩(日本遺産) 和の島であり、また小豆ブに象徴されるように平 ドおりで

客に うな観光の一つとして誘 知的 50% 自然や観光スポット つなげていきたい 磨き上げることで、

、これらの資源をさ

「石」をキーワー

新しいイベントとし 好奇心を刺激するよ してのフライベン のようなものではなく、 の美しい自然や風景な 小豆島・土庄町ならでは

桟敷、 ラのパフォーマンスのス テージとし、エンジェル ックな観光スポットをフ ど、屋外のフォトジェニ ドや日本遺産の石の また夕日の見える ちづくり

トなどを利用し 「い上手の高木さん」。シ 気のアニメ作品『からかとなっている世界的に人 土庄町が舞台のモデル

小豆島はオリ

るように信仰の島で

フラもまた平和

でのフラは荘厳で見る者 年を超える宝生院の真柏

目玉となる公共交通との

十八ケ所霊場にも見

た。また

また、樹齢1

きないかとも考えて と信仰の象徴。両者をコ た、屋内でのコンテスト さん のができると考えた。ま と考えている。 考えており継続できれば 観光スポットを周遊する の一つの形ではないかと ロナ後の新しいツ 大きな反響を呼んだ。 する体験型コンテンツが を圧倒するなど、屋外の ムとしての屋外イベント 「まちなか周遊フラ」と ■アニメを活用したま コ 3 多くのファンが訪れている 地」として、国内外から 2 名土庄町を「聖地巡礼の 庄港に情報発信拠点の る。 まず、玄関口である土

併せて取り組んだのが、 め、島内で配布している。 のしょうBASEをはじ 聖地巡礼ための「舞台探 パネルが出迎える。また ザインの高木さん等身大 を設置し、オリジナルデ 訪マップ」を作成し、 「とのしょうBASE」

ラッピングされたフェリーとタクシー (©2019 山本崇一朗・小学館/からかい上手の高木さん2製作委員会)



商 **5**0879(62)7004 FAX 0 8 7 9 (6 4) 6 1 0 5